

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 船舶建造事業

資源エネルギー庁 資源・燃料部
石油・天然ガス課
03-3501-1817

令和2年度概算要求額 27.0億円 (40.0億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 日本周辺海域における石油・天然ガス資源のポテンシャルを機動的・効率的に把握するため、JOGMECにおいて三次元物理探査船及び付属設備を調達・整備します。
- 平成20年度から平成30年度まで資源エネルギー庁が保有する三次元物理探査船「資源」を用いた探査を実施してきましたが、令和元年度以降は、新たな三次元物理探査船を用いて、国による三次元物理探査等を実施するとともに、民間企業による探査への活用や、資源外交ツールとしての三次元物理探査船を用いた協力提案を行います。

成果目標

- 令和元年度中に三次元物理探査船の試運転を、令和2年度から本格的に探査を開始します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

三次元物理探査船について



(JOGMEC所有 三次元物理探査船)



(三次元物理探査船による探査の様子)

三次元物理探査とは

エアガンと呼ばれる震源から音波を発生し、海底面や地層の境界に当たって返ってきた反射波を複数のケーブル (受振器) で捉え解析することで、地下構造を立体的に把握します。

